

目標達成計画

作成日: 平成 23年 11月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	毎日の朝礼時、全職員で理念の唱和を行い共有化を図っているが、事業所独自の理念がない。	地域密着サービスとしての意義や役割を念頭に置き、事業所独自の理念を作る。	基本姿勢の「言葉遣い」「挨拶」「笑顔」を入れた理念作りを目標にセンター長や職員間で話し合い事業所独自の理念を作る。	2ヶ月
2	33	今後、重度化や終末期の場合、できる限りホームで対応していきたいと考えている。医療等の対応が出来ないが医療依存度の少ない場合ホームでどう対応して行くか。	医療依存度の少ない場合重度化や終末期に向けた支援をしていく為の取り組みが出来るようにする。	今後のミーティング後の勉強会を設けてどこまで支えられるか見極めるために知識や介護力をスキルアップさせる。	6ヶ月
3	2	地域との繋がりや事業所への理解を深めることと災害時の協力を得る体制作りに取り組んでいるが、見学会の参加者が少数である事。	災害時に地域住民の協力が不可欠なので事業所の内部を知って頂き理解を深めたい。	地域の行事へ積極的に参加。ホームで地域の方が参加できる行事を考え、行事案内等を同町、隣町に行政回覧を利用し配布。興味や理解を得ていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。